令和〇年（再）第〇〇号

再生計画変更申立書

令和〇年〇〇月〇〇日

〇〇地方裁判所民事第〇部〇係　御中

上記代理人弁護士　〇　〇　〇　〇　　印

〒〇〇〇－〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇丁〇番〇号

申立人（再生債務者）　〇〇〇〇株式会社

上記代表者代表取締役　〇　〇　〇　〇

〒〇〇〇－〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇丁〇番〇号

〇〇法律事務所（送達場所）

ＴＥＬ〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇

ＦＡＸ〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇

上記代理人弁護士　〇　〇　〇　〇

第１　申立ての趣旨

　頭書事件について，令和〇年〇〇月〇〇日，再生計画認可の決定があり，同決定は，同年〇〇月〇〇日に確定したが，申立人は，本件再生計画について別紙変更計画案への変更の申立てを行う。

第２　申立ての理由

　申立人の再生計画認可前における事業計画においては，令和〇年〇月期における再生債務者の年間売上高は金××円と予測されたことから，一般再生債権者に対する最終の弁済率は〇〇パーセントとする再生計画案（略）を作成し，同再生計画案は可決された。

　しかしながら，申立人の主力商品である「△△」は，競合製品が多数市場に登場したことを主たる理由として売上予測を大幅に下回り，その結果，令和〇年〇月期における再生債務者の税引前営業利益は，事業計画を約〇〇％下回る約××億円と見込まれる。

　このため，令和〇年〇月末日に予定されていた一般再生債権に対する第〇回支払分の弁済資金の捻出が極めて困難となったため，やむを得ず，別紙変更計画案のとおり，一般再生債権に対する弁済を〇年間繰り延べるため本申立てに及んだ。

以上